勝山中学校だより 第24号

さくらネット

令和5年（2023年）3月10日

旅立ちの日に寄せて

明日はいよいよ卒業式。昨日まで行われた入試に向けて、全力を振り絞って努力を重ねてきた3年生の皆さん、最後までよく頑張りました。コロナ禍で感染症対策に気を遣いながらの追い込みは、精神的にもさぞ大きなストレスがかかる日々であったことでしょう。そして、すでに進路が決定している皆さんも、そんな仲間を思いやり、中学校生活最後の日々を支え合って過ごしてきましたね。

この3年間は、まさに世界中が新型コロナウイルスに振り回された日々でした。目に見えないもの、未知のものに対する恐れは、私たちの生活を大きく変え、命を守るためは、何がベストなのかと常に問い続けながらの生活になりました。

そのような3年間を中学校で過ごすことになった皆さんは、のきなみ変更・縮小・中止となる行事に、随分と悔しい思いをしたことでしょう。でも逆に考えると、「昨年と同じにはできない」という事実を受け止めた上で、「今どうすべきか」を常に考えながら挑戦する日々であったともいえます。地域での清掃活動や、勝山駅周辺の美化活動（魅力化プロジェクト）、ベンチの作製、地域の方々との連携など、3年生の皆さんの力があってこそ復活したり新たに始まったりしたことがたくさんあります。仲間と共に協力し、前向きに活動する皆さんのキラキラと輝くような表情を、今も鮮明に思い出すことができます。

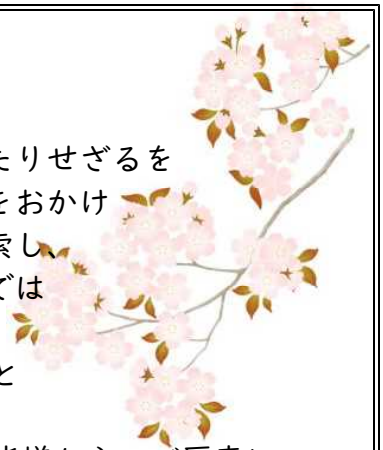
情報化社会が進み、SNSを通して様々な情報を容易く手に入れることができるようになった今、私たちには、多様な言論を吟味して検証する力、自分を律し適切に行動する力、相手を思いやり、協働によってよりよい社会をつくろうとする力などが求められます。でも、皆さんなら今後どのような課題に直面しても、「自分が考えたところで何も変わらないから」と考えることを放棄するのではなく、向き合い、考え、対話を繰り返すことで、よりよく生きるための解決の糸口をつかもうとすることと信じています。

自分も家族も友達も、誰もがよりよく生きる社会をつくるためには、一人ひとりが自分の力を磨くことが大切です。どうぞこれからも学びを止めず、誰もが個性を発揮し、生き生きと活躍することができる社会をつくっていきましょう。

皆さんの未来が、夢と希望に満ちあふれた
輝かしいものでありますように！

Congratulations on your graduation!

卒業生保護者の皆様へ



お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

この３年間は、コロナ禍で様々な行事を縮小したり中止したりせざるを得ない状況となり、保護者の皆様には多大なご心配やご迷惑をおかけいたしました。教職員一同は、力を合わせて最善の方法を模索し、よりよい教育活動ができるよう心を尽くして対応したつもりではありますが、至らぬことも多々あったかと思います。

そのような中、学校にお寄せくださいました多大なご支援とご協力に対しまして、改めて深く感謝申し上げます。

また、卒業記念品としてテント一式の寄贈を賜りました。皆様からのご厚意に心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。大切に使わせていただきます。

～保護者・ご家族の皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈りいたします～

表彰・入賞おめでとう！《3年生》

【岡山県中体連優秀選手（会長表彰)】
《相　　撲》　江道寺　晴大

【美作地区中体連優秀選手】
《野　　球》　中谷　将人
　　内野　広都
　　福冨　佑太
《卓　　球》　栗栖　心愛
　　海野　鼓唄
　　苦田　愛琉
《バレーボール》　山本　七花
《陸 上 競 技》　岡田　花音

【真庭支部中体連優秀選手】
《野　　球》　中谷　将人・福冨　佑太
《ソフトテニス》　横山　眞色・竹井　慎
　　浅野　旬介・上田　謙介
　　山根　凛音・福井　絢惺
《卓　　球》　栗栖　心愛・海野　鼓唄
《バスケットボール》　髙谷　夏央・野村　柚妃
　　白石　陽人
《相　　撲》　江道寺 晴大・太田　樹

【第177回岡山県小・中学校書き初め展】
《金賞》　髙谷　夏央
《銅賞》　宮田　愛実
《入選》　但馬　蒼乃
　　野村　柚妃
　　山本　七花

【第73回児童生徒文詩集「おか山っ子」】
《県特選》《真庭支部特選》太田　実里

【十字屋環境絵画コンクール】
《真庭市議会長賞》　野村　悠太

【令和４年度明るい選挙啓発ポスター】
《入　選》　野村　悠太

【真庭市人権作品コンテスト】
〔ポスターの部〕
《優秀賞》　小田　彩瑛
《奨励賞》　植田　美羽
〔標語の部〕
《奨励賞》　伊達　真歩

【第68回青少年読書感想文コンクール】
《佳　作》　廣瀬　里緒

〈敬称略〉